

法人名	<b>独立行政法人奄美群島振興開発基金（平成16年10月1日設立）</b> <b>&lt;非特定&gt;</b> （理事長：川島 健勇）
目的	奄美群島振興開発計画に基づく事業に必要な資金を供給すること等により、一般の金融機関が行う金融を補完し、又は奨励することを目的とする。
主要業務	<ol style="list-style-type: none"> <li>奄美群島において振興開発計画に基づく事業を行う者又は奄美群島に住所若しくは居所を有する者が金融機関に対して負担する債務の保証を行うこと。</li> <li>奄美群島において振興開発計画に基づく事業を行う中小規模の事業者（次号に規定する事業者を除く。）で銀行その他の金融機関から資金の融通を受けることを困難とするものに対する小口の事業資金の貸付けを行うこと。</li> <li>奄美群島において振興開発計画に基づく事業（奄美群島における産業の振興開発のために必要な事業として政令で定めるものに限る。）を行う事業者に対する事業資金の貸付けを行うこと。</li> <li>1～3の業務に附帯する業務を行うこと。</li> </ol>
中期目標期間	4年6か月間
委員会名	国土交通省独立行政法人評価委員会（委員長：木村 孟）
分科会名	奄美群島振興開発基金分科会（分科会長：高橋潤二郎）
国土交通省独立行政法人評価委員会の評価基準（手法）の概要	<p><b>項目別評価等</b></p> <p>次の2つの「評価」で構成されている。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>業務運営評価 <ul style="list-style-type: none"> <li>業務効率化・質の向上等運営改善に向けた取組を中心として、各項目ごとに中期目標の達成に向けた中期計画の実施状況について、4段階（0点～3点）を基本として段階的評定を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>3点：特に優れた実施状況</li> <li>2点：着実な実施状況</li> <li>1点：おおむね着実な実施状況</li> <li>0点：業務改善が必要</li> </ul> </li> <li>上記の各個別項目の認定結果から、当該年度の業務の実施状況全体について、原則として、次のような3段階で評価を行う。</li> </ul> </li> </ol>

国土交通省独立行政法人評価委員会の評価基準（手法）の概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>順調：（各項目の合計点数）／（項目数に2を乗じた数）が100%以上</li> <li>おおむね順調：（各項目の合計点数）／（項目数に2を乗じた数）が70%以上100%未満</li> <li>要努力：（各項目の合計点数）／（項目数に2を乗じた数）が70%未満</li> </ol> <p>2 自主改善努力評価</p> <p>中期計画における項目以外の事項で、法人の現場や職員の創意工夫による業務改善に向けた自主的で前向きな取組（自主改善努力）が意欲的かつ前向きで、優れた実践事例として認められる場合には、「相当程度の実践的努力が認められる」として総合的な評定にプラス評価として加味する。</p> <p><b>総合評価</b></p> <p>業務運営評価及び自主改善努力評価を踏まえ、総合的に評定する。</p>												
国土交通省独立行政法人評価委員会の評価基準（手法）の概要	<p><b>項目別評価等</b></p> <p>○ 評価結果</p> <p>&lt;業務運営評価&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>業務運営の効率化 <p>「業務運営体制の効率化」及び「一般管理費の削減」の2つの中項目について、2つの評価項目を設定して評価を実施</p> <table border="1"> <tr> <td>年 度</td> <td>平成16</td> </tr> <tr> <td>評価結果（項目数）</td> <td>3点：1、2点：1</td> </tr> </table> </li> <li>国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上 <p>「保証業務」、「融資業務」等3つの中項目について、6つの評価項目を設定して評価を実施</p> <table border="1"> <tr> <td>年 度</td> <td>平成16</td> </tr> <tr> <td>評価結果（項目数）</td> <td>2点：6</td> </tr> </table> </li> <li>予算、収支計画及び資金計画 <p>「財務内容の改善」及び「予算、収支計画及び資金計画」の2つの中項目について、4つの評価項目を設定して評価を実施</p> <table border="1"> <tr> <td>年 度</td> <td>平成16</td> </tr> <tr> <td>評価結果（項目数）</td> <td>2点：4</td> </tr> </table> </li> <li>短期借入金の限度額&lt;16年度：2点&gt;</li> </ol>	年 度	平成16	評価結果（項目数）	3点：1、2点：1	年 度	平成16	評価結果（項目数）	2点：6	年 度	平成16	評価結果（項目数）	2点：4
年 度	平成16												
評価結果（項目数）	3点：1、2点：1												
年 度	平成16												
評価結果（項目数）	2点：6												
年 度	平成16												
評価結果（項目数）	2点：4												

- 5 重要な財産の譲渡等<16年度：－>
- 6 剰余金の使途<16年度：－>
- 7 施設及び設備に関する計画<16年度：－>
- 8 人事に関する計画

「人事に関する計画」について、1つの評価項目を設定して評価を実施

年 度	平成 16
評価結果 (項目数)	2 点 : 1

- 9 その他業務運営に関する事項

「その他業務運営に関する事項」について、1つの評価項目を設定して評価を実施

年 度	平成 16
評価結果 (項目数)	2 点 : 1

◎ 項目全体の実施状況に対する判断

年 度	平成 16
評価結果	順調 (合計点:32点、106%)

<自主改善努力評価 (平成 16 年度) >  
(結果：－)

《参考》定量的指標の実績 (平成 16 年度) (例)

指 標	中期計画	年度計画	実 績
一般管理費の削減	平成 15 年度比で 13%以上に相当する額を削減	6%程度	12.4%
事務処理の迅速化 (保証業務)	標準処理期間を 6 日間とし、期間内に案件の 8 割以上を処理	同左	88.2%
事務処理の迅速化 (融資業務)	標準処理期間を 9 日間とし、期間内に案件の 8 割以上を処理	同左	92.9%
財務内容の改善	リスク管理債権割合を 29.6%以下に抑制 (保証業務)	29.4%以下	31.7%
財務内容の改善	リスク管理債権割合を 42.7%以下に抑制 (融資業務)	42.4%以下	43.9%

国土交通省独立行政法人評価委員会の評価結果の概要

総合評価

○ 評価結果

平成 16 年度
・業務運営評価：順調
・自主改善努力評価：－

(注) 1 「自主改善努力評価」の○印は、「相当程度の実践的努力が認められる。」との評定である。

2 「自主改善努力評価」の－印は、「相当程度の実践的努力が認められない。」との評定である。

○ 評価の理由、特記事項等

(業務全般に関する意見)

- ・ 金融機関のプロパー資金との併用は評価できる。
- ・ 研修を効率的に行うため、職員が一堂に会する研修も検討してはどうか。
- ・ 基金の業務運営に当たっては、地域振興を担っていくという役割と経営のバランスについて、常に考えながら進める必要がある。
- ・ 貸倒懸念債権と破産更生債権等が増加している一方、リスク管理債権が少し減少して利益を若干出している点については、経営の努力の跡が十分見られる。
- ・ ニーズのあるところに直接出向いて説明する等、広報活動の一層の充実に努めてほしい。
- ・ 延滞者に対する経営改善指導といったサービスも検討してほしい。

政策評価・独立行政法人評価委員会の意見

(個別意見なし。)

ホームページ

法 人： <http://www2.ocn.ne.jp/~kikin>  
評価結果： <http://www.mlit.go.jp/hyouka/jisseki/h16.htm>

(注) 本法人については、国土交通省及び財務省の双方が主務省であることから、財務省独立行政法人評価委員会も評価を実施している。